

令和6年度 第12回第6期松本市地域づくり市民委員会 会議要旨

開催日時 令和6年6月26日（水曜日） 午後3時30分から午後5時まで

開催場所 大手公民館2階 大会議室

出席者（敬称略）

委員 降旗都子（委員長）、丸山宗志（副委員長）、永塚博、鳥羽弘幸、百瀬壽、倉澤聡、
櫻井美智代、赤羽勝、田村貴以子、中島麻衣、
（欠席：多田健、一ノ瀬知佐子、山下京子、平林洸）

事務局 住民自治局 局長 逸見和行

地域づくり担当 課長 甕国人、課長補佐 床尾拓哉、主事 稲場毅人

市民活動推進担当 主事 瀧澤麻純

ユースサポート担当 係長 胡桃澤伸一、主事 小山雄聖

1 開会

（降旗委員長）

2 あいさつ

（降旗委員長）

3 前回議事録の確認

（降旗委員長）

- ・ 開催通知とともに事前に送付した。
- ・ これまでに修正等の申し出はない。このまま確定として良いか。

<意見等>

※ なし

→確定版を市公式ホームページに掲載

5 会議事項

(1) 第6期委員会の振り返り

（降旗委員長）

- ・ 本日無事成果レポートを提出することができた。
- ・ 本来であれば委員全員から一言いただきたいところではあるが、時間の都合上何人かに代表して感想をいただきたい。また、第7期委員会に向けて申し送り事項などがあれば合わせてお願いしたい。

（中島委員）

- ・ グループワークで何度も構成や内容を議論していたが、いざ書き始めてみると想像以上に苦戦した。グループメンバーや職員のサポートもあり、なんとかまとめることができた。

(鳥羽委員)

- ・ グループメンバーや事務局の協力により、レポートを完成させることができた。
- ・ 地域で実施されている様々な取組みを参考事例として取り上げ、知ってもらえるよう工夫した。本レポートを改めて地域のつながりを考えるきっかけにしてほしい。

(倉澤委員)

- ・ 現在、学校教育においては地域と関わる総合学習の時間が増えている。しかし、地域にそれを受け入れる仕組みや土壌が整っていないため、環境整備が課題である。
- ・ 自分の興味や関心を発見できる取組みが地域で実施出来たらよい。

(丸山福委員長)

- ・ 充実したレポートになった。今回は第5期の提言を踏まえつつ、身近な事例が多く詰め込まれた。これは、委員会の中で様々な実践者にヒアリングを行うなど、我々自身が学びを深めながら議論を行ってきた成果であろう。

(2) 若者チャレンジ応援事業補助金の審査

(ユースサポート担当 胡桃澤 小山)

※ 審査内容については非公開

(3) その他

(事務局 稲場)

※ 事務連絡

(以上)